

平成15年度春季全国大会シンポジウム基調講演の募集について

本会では、毎年、春季全国大会において、溶接・接合工学に関する特定の課題について、シンポジウムを開催しています。来る平成15年度春季全国大会においては、下記の主題の下、シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムをより実りのあるものとするため、基調講演を広く募集いたします。

会員各位におかれましては、奮ってご応募下さいませよう、お願い申し上げます。

1. 主 題：「新構造材料（超鉄鋼，高張力鋼）とその溶接・接合技術への期待」

21世紀に入り、地球環境問題はその重要性を増し、省エネルギー、省資源、リサイクル性が構造材料の製造から構造物の創成に至るまで主要なファクターの1つとなってきた。また、一方、高度成長期につくられたインフラも更新期を迎えようとしており、新しい社会・都市基盤となるインフラの構築が必要となってきた。

そうした中で、超鉄鋼などの高張力鋼の構造物における重要性がますます増大している。構造物の軽量化、あるいは薄板化に伴う施工性の向上など多くのメリットがある反面、溶接性や疲労、靱性・延性など、その適用を阻害する要因も多々あるのが現状である。しかし、先に述べた社会的ニーズから、これらの課題をブレークスルーすることが必要である。

そこで、標記の主題で、構造材料、溶接・接合及び構造物の設計・製作にかかわる研究者、技術者が、それぞれの観点から現状と今後の動向を議論しあい、将来の課題を認識し、その課題解決に取り組んでいくことを目的とする。

募集する基調講演の分野

(1) 新構造材料としての超鉄鋼，高張力鋼研究の現

状と展望

(2) 新構造材料の溶接・接合技術の現状と展望

(3) 新インフラ構造物開発の現状と展望

シンポジウム座長

萩原 行人（物質・材料研究機構）

南 二三吉（大阪大学大学院）

池内 建二（大阪大学接合科学研究所）

2. 日 時：平成15年4月23日（水）14：05－17：00

3. 場 所：三省堂文化会館（東京）

4. 基調講演申し込み方法

所定の用紙に必要事項、アブストラクトをご記入の上、学会事務局に提出下さい。

5. 申し込み締め切り日：平成14年8月30日（金）

6. 講演採否

申し込みいただいた講演は、採否決定次第、お知らせいたします。

7. 前刷原稿提出期日：平成14年11月29日（金）

採択された講演は、論文集第1号（2月号）に前刷りを掲載いたしますので、所定のオフセット原稿用紙6枚以内（表、図、写真を含む）の原稿を作成し、ご提出下さい。なお、講演時間は、1件20～25分程度を予定します。

8. 討論・質問の申込み

講演前刷りをご覧いただいたうえで、討論および質問を募集いたします。積極的に参加いただくことを期待します。

討論・質問の希望者は、対象講演と質問内容を簡潔に記載し、平成15年3月7日（金）までに、学会事務局あて、ご提出ください。